

デオコーキン 銀系酸化チタンの概要

★酸化チタンなのに無機のバインダー無しで基材に直接コート可能！

◆酸化チタンには主に光触媒作用の強い「アナターゼ型」と塗料や化粧品の顔料に使用される「ルチル型」があります。デオコーキンでは安全性の高いルチル型酸化チタンをコロイド状に溶液化することによりバインダー無しで基材に直接コーティングすることができるようになりました。

また、粒子径を超微粒子化（5nm）することで定着力を高めています。

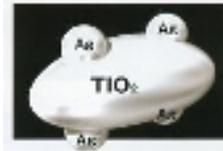
※1nm（ナノメートル）=1/1,000,000,000m(10億分の1m)

★酸化チタン+酸化銀=光（紫外線）の当たらない暗所でも効果を発揮！

◆デオコーキンの主原料は銀系酸化チタンのコロイド状水溶液です。この銀系酸化チタンとは銀の抗菌消臭作用を活用した特許製品で酸化銀の抗菌特性を生かすために開発されました。

銀は「銀食器」などから解るように古来から活用され安全性が実証されている物質でもあります。

- 銀の効果
- ◆光の無い暗所でも強い抗菌・消臭効果を持つ
 - ◆人体に安全である
 - ◆銀イオンは無色である
 - ◆紫外線による劣化・退色・変色を防止する



★デオコーキンは「光触媒機能」を持ち光触媒の弱点を克服する「銀触媒」である！

★樹脂や接着剤を使用しない定着原理！ガラスにもコート可能！

◆デオコーキンの主原料、銀系酸化チタンの粒子は5nmの超微粒子です。ほとんどの物質表面には細孔という10nm以下のピンホール状の穴が存在します。デオコーキンは5nmの超微粒子の為このピンホールに入り込み、細孔に入り込んだ粒子はお互いに結合し基材に定着します。

デオコーキンにはバインダーが一切含まれない為、ガラスやアクリル板にコートしても

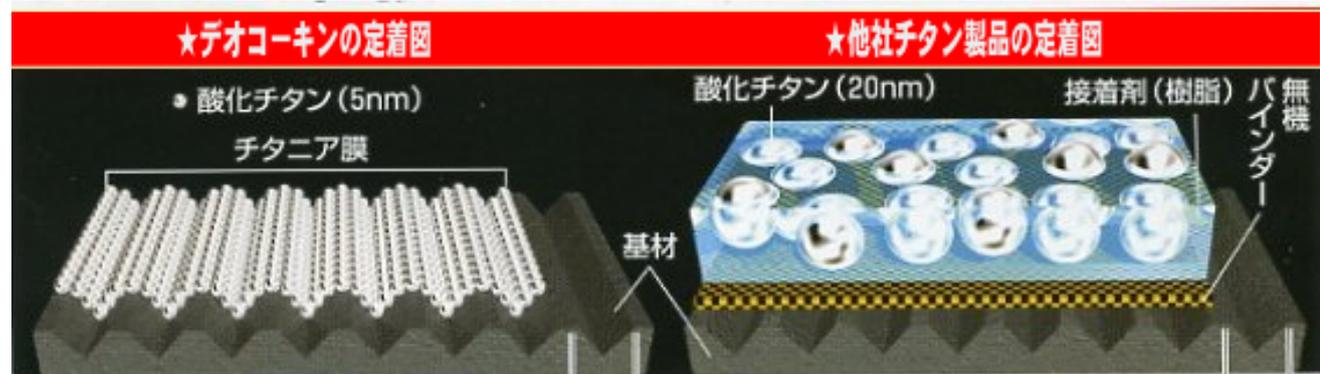
「ギラツキが一切おきません」又、布、革、紙など軟質な物に付着してもゴワついたりすることはありません

一般のカーコーティングではバインダーが使われる為、フロントガラス等には直接コート出来ません。

デオコーキンはバインダーと養生作業も一切不要な為、ボディーからフロントガラス、車内を全てコート可能で更に、抗菌消臭対策としてエアコン内部及びエアコンフィルターの抗菌も一度にコート出来る製品です

●無機のバインダーなしで基材に直接コートでき！

ガラスにも直接コートできるのはデオコーキンだけ！



チタンで隙間なくコートされている

細孔
(10nm)

非常に不安定な状態直ぐに剥がれます

細孔
(10nm)

◆上図のように20nmのチタンは細孔に入りきれず無機のバインダーの上に接着剤の働きで定着しています。個の様な状態では非常に不安定で少しこすっただけでも剥がれ落ちます。

デオコーキンは5nmのチタンである為、細孔の中に入り込みイオン結合により基材に定着しています。チタンが細孔の中まで入り込むので表面のチタンが剥がれても中に入り込んだチタンは剥がれず汚れもくいこみません。